# できるかな?リモートデスクトップ接続



Ver.100412

## 1. リモートデスクトップ接続ってなに?

リモートデスクトップ接続は、今使っている計算機とは別の計算機の前に座っているように使うことを可能にするソフトです。これを使うと遠くにある計算機を自分の前にあるように使うことができます。また、同時に2つ以上の計算機を使うこともできます。リモートデスクトップ接続で使っている遠くの計算機からさらに別の計算機へリモートデスクトップ接続を使って接続することもできます。

リモートデスクトップで使えるもの

リモートデスクトップを使うと、自分の座っている計算機のキーボード、マウス、ディスプレイが別の計算機に接続されているようになります。計算機の本体だけが入れ替わっているようです。当然、日本語の入力も画面の表示も全部 OK です。また、自分の座っている計算機のスピーカーも接続できます。さらに、自分の座っている計算機のハードディスクも遠くの接続している計算機に繋がっているように見せることもできます。

演習・実験では、利用する計算機すべてが情報工学科の中にあり 100Mbit/S で接続されているので極めて快適に使えます.

# 2. リモートデスクトップ接続は、どこにあるの?

では、リモートデスクトップ接続のありかを探しましょう.

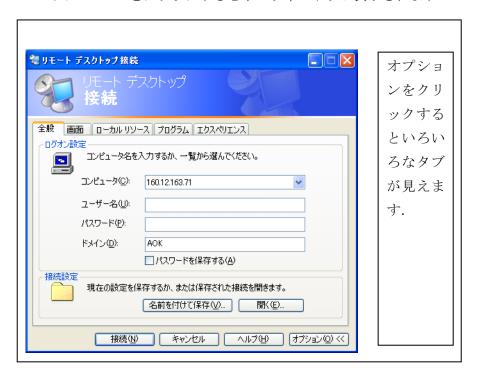
標準では、リモートデスクトップは、スタートメニューのアクセサリの通信の中に入っています。動かされるプログラムの名称は、mstsc.exeです。



3. リモートデスクトップの接続 リモートデスクトップを動かすと、



ここでオプションをクリックすると下のウィンドウが表示されます.



全体タブでは、ユーザー名とパスワードを指定することもできます. 指定しなくても問題ありません.

ローカルリソース



ローカルリソースのタブの中です.

この例では、リモートデスクトップ接続をしようとしている計算機で、音を聞けるようにしています。また、ディスクドライブを接続しています。

ディスクドライブを接続しておかないとファイルのやり取りが面倒になります.

設定が終わったら、接続しましょう.

## 接続ウィンドウ

ユーザー名とパスワードを先に指定していないか,誤っていると



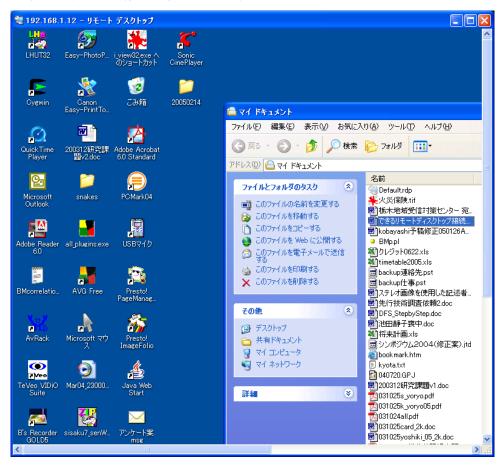
このようなログイン画面がリモートデスクトップウィンドウに表示されます. これで、接続は出来ています.これ以降は、このリモートデスクトップウィンドウが1つの計算機のディスプレイのように働きます.このウィンドウを全画面表示することも出来ます.

複数の計算機に接続したウィンドウを同時に利用することも出来ます.

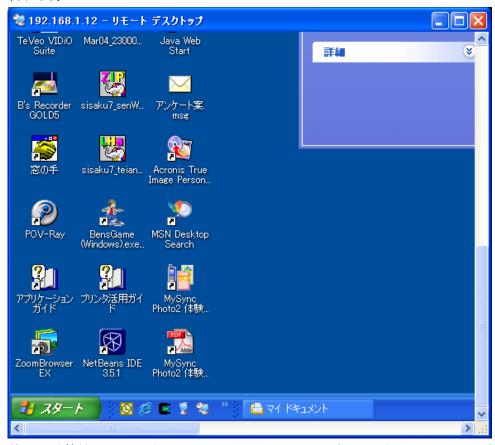
リモートデスクトップウィンドウの例

このように1つのウィンドウの中に計算機のデスクトップ画面が表示されます.

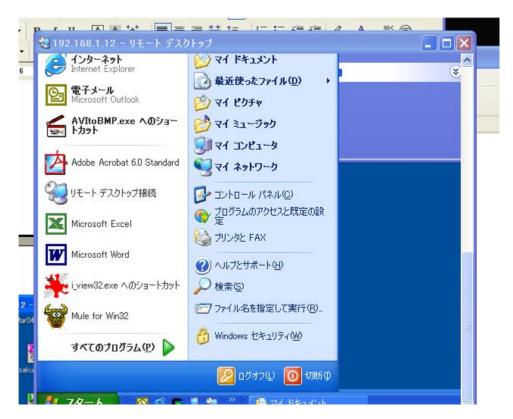
基本的にすべての機能が利用可能です.



#### 終わり方



普通の計算機と同じです. スタートメニューを開けば, その中にちゃんとログオフがあります. でも切断もあります.



ログオフは、普通の場合と同じでログオフします. 切断は、今行っている作業 はそのままにしてリモートデスクトップをやめます. もう一度接続すると切断 時の画面から続きが出来ます.

接続している間は、リモートデスクトップを表示している計算機そのものです.

終わるときには、必ずログオフしてください. 一時的に中断するときは、切断でOKです.